

Media Processing Service

よくある質問

製品ドキュメント



Tencent Cloud

Copyright Notice

©2013-2019 Tencent Cloud. All rights reserved.

Copyright in this document is exclusively owned by Tencent Cloud. You must not reproduce, modify, copy or distribute in any way, in whole or in part, the contents of this document without Tencent Cloud's the prior written consent.

Trademark Notice



All trademarks associated with Tencent Cloud and its services are owned by Tencent Cloud Computing (Beijing) Company Limited and its affiliated companies. Trademarks of third parties referred to in this document are owned by their respective proprietors.

Service Statement

This document is intended to provide users with general information about Tencent Cloud's products and services only and does not form part of Tencent Cloud's terms and conditions. Tencent Cloud's products or services are subject to change. Specific products and services and the standards applicable to them are exclusively provided for in Tencent Cloud's applicable terms and conditions.

カタログ：

よくある質問

製品の基本関連

機能の実装関連

コールバックのアップロード関連

トランスコードのダウンロード関連

よくある質問

製品の基本関連

最終更新日：：2021-11-29 17:24:42

基本概念

MPSとは何ですか。

Media Processing Service(MPS)とは、大量のマルチメディアデータ向けに提供されているクラウドトランスコード・オーディオビデオ処理サービスです。必要に応じてクラウドストレージ内のビデオファイルを、OTTやPC、またはモバイル端末での再生に適した形式にトランスコードできるので、各種プラットフォームでビデオファイルをさまざまなビットレートと解像度に変換したいというニーズを満たすことができます。ウォーターマークのオーバーレイ、ビデオスクリーンキャプチャ、インテリジェントカバー、インテリジェント編集などのビデオ処理サービスも提供します。

ビデオビットレートとは何ですか。

ビデオビットレートとは、データ送信中に単位時間あたりに送信されるデータビット数のことです。通常用いる単位はkbps、キロビット毎秒です。

基本的なアルゴリズムは次のとおりです。ビットレート(kbps)=ファイルサイズ(KB)×8÷時間(秒)。

MPSの超高速HD (TESHD) とは何ですか。

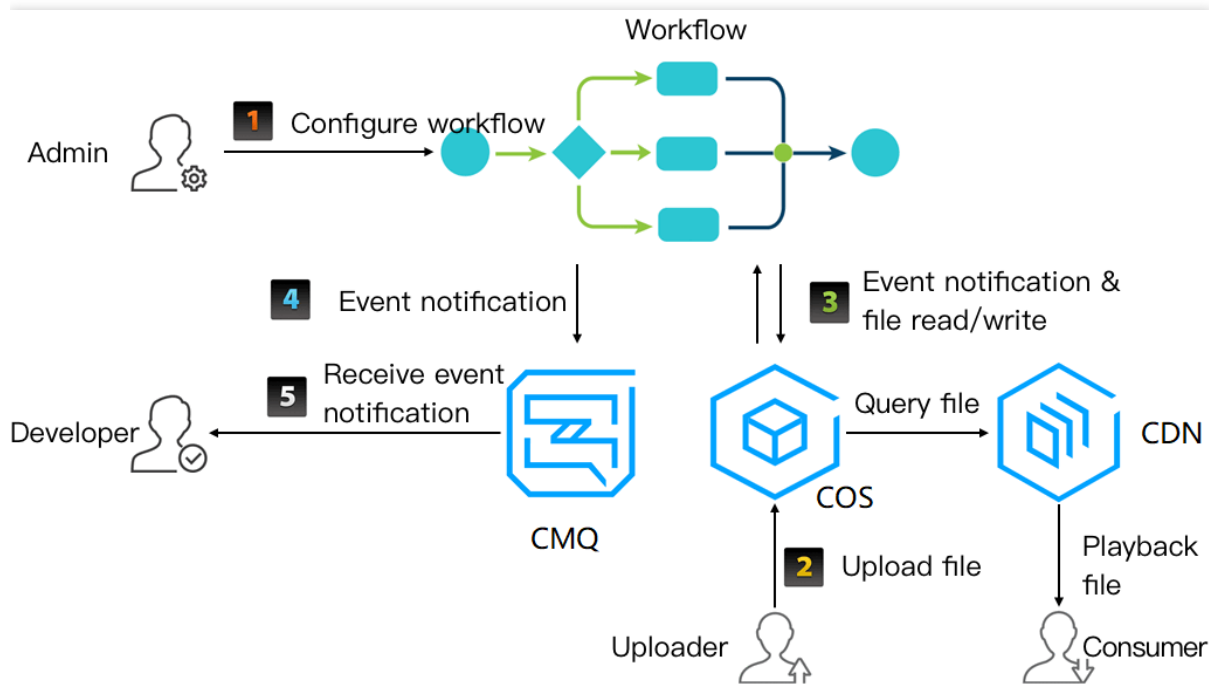
超高速HD (TESHD) とは、画質を保証または改善した上で、さまざまなタイプのビデオを最適化処理し、帯域幅を減らすことでお客様のリソースを節約し、より低い帯域幅でより高解像度の視聴体験をユーザーに提供するものです。

MPSはハードウェアデコードですかソフトウェアデコードですか。

MPSは、クラウドトランスコード、ウォーターマークのオーバーレイ、ビデオのスクリーンキャプチャ、インテリジェントカバー、インテリジェント編集などのビデオ処理サービスを提供しますが、デコード機能はありません。

MPSとは、主にどのような手順で行われますか。

MPSを例に取った場合、ワークフローには主に、ワークフローの設定、トランスコードのトリガー、トランスコードタスクの処理、イベント通知の送信などがあります。[ワークフロー](#)の原理図は次のとおりです。



機能サポート

テストアカウントを提供できますか。

現時点では、MPSはテストアカウントを提供していません。

どのようなスクリーンキャプチャタイプをサポートしていますか。

MPSのスクリーンキャプチャタイプには、タイムポイントスクリーンキャプチャ（単一のスクリーンキャプチャ）、サンプリングスクリーンキャプチャ（複数のスクリーンキャプチャ）、スプライトイメージスクリーンキャプチャがあります。詳細については、[スクリーンキャプチャテンプレート](#)をご参照ください。

正規表現をサポートしていますか。

サポートしません。

マルチタスクトランスコードをサポートしていますか。

マルチタスクトランスコードをサポートしています。

全体の速度に影響を与えますか。

与えません

ビデオスプライシングをサポートしていますか。

ビデオプライミングをサポートするには、関連するインターフェースを呼び出して処理する必要があります（コンソールでは今のところサポートしていません）。呼び出しスキームについては、[ビデオ編集](#)をご参照ください。

ビデオ圧縮をサポートしていますか。

サポートしません。

ビデオアングルの回転をサポートしていますか。

サポートしません。

MPSは、クラウドストレージ内のオーディオビデオファイルをトランスコードして、OTT、PC またはモバイル端末での再生に適した形式にトランスコードし、さらにウォーターマークの追加やスクリーンキャプチャなどを操作することができます。

画像からビデオへの変換をサポートしていますか。

サポートしません。

AIインテリジェント分析のタグ数の追加をサポートしていますか。

タグはTop5が表示され、現時点では調整についてはサポートしていません。さらにタグを表示する必要がある場合は、「フレームタグ」を使用することをお勧めします。

ビデオ音声のテキスト変換をサポートしていますか。

MPSのビデオコンテンツ認識がビデオの実行コンテンツを認識した場合、実行結果は認識されたビデオ音声のテキストに提供されます。

インテリジェントカバーを動的画像として設定できますか。

サポートしません。

インテリジェントカバー抽出は、ビデオコンテンツ分析を通じてビデオから1つまたは複数のスクリーンキャプチャを選択し、推奨カバーとすることですが、動的画像のカバーをインテリジェントに発行することはできません。動的画像のカバーが必要な場合は、現時点ではテンプレート設定のみがサポートされています。具体的な操作については、[VODアニメーション画像の発行](#)をご参照ください。

ワークフローは同時に複数のディレクトリを監視できますか。

MPSでは複数の出力ディレクトリを設定できませんが、複数の異なる出力bucketを設定したり、複数のワークフローを設定したりして、複数の出力ディレクトリの機能を実装することができます。

Transcoding Task Configuration

You can create a transcoding template in "Template Settings -> [Transcoding Template](#)", and create a watermark template in "Template Settings -> [Watermark Template](#)". After creation, you can click here to [Refresh](#).

Transcoding Template	Container Format	Video Encoding	Resolution	Output Bucket ^①	Output Path ^①	Operation
▶ TEHD-720P ▼	mp4	H.264	1280 * Proportionally scaled	Please select ▼	{inputName}_transcode_{definition}.{format}	Add Watermark Delete
▶ MP4-HD(Deprecated) ▼	mp4	H.264	1280 * Proportionally scaled	Please select ▼	{inputName}_transcode_{definition}.{format}	Add Watermark Delete

[Add Template](#)

ビデオスライスをサポートしていますか。

サポートしません。

MPS トランスコードはHDRをサポートしていますか。

h264のHLGはHDRにトランスコードできます。それ以外の場合は、[チケットを提出](#)してご連絡ください。

機能の実装関連

最終更新日：：2022-06-06 12:25:26

メディアメタ情報を取得するにはどうすればよいですか。

具体的な内容については、[メディアメタ情報の取得](#)をご参照ください。

指定タイムポイントスクリーンキャプチャを設定するにはどうすればよいですか。

APIインターフェースの作成の呼び出し

- 具体的な内容については、[指定タイムポイントスクリーンキャプチャテンプレートの作成](#)をご参照ください。

コンソールから作成する方法

1. [MPSコンソール](#)にログインし、左側ナビゲーションバーの[ワークフロー管理](#)をクリックして、「ワークフロー管理」インターフェースに入ります。
2. [ワークフローの作成](#)をクリックし、「ワークフローの作成」画面に入ります。ワークフローを作成する時は、ワークフロー名、トリガーBucket、トリガーディレクトリ、出力Bucket、出力ディレクトリ、イベント通知、および設定項目を設定する必要があります。
3. スクリーンキャプチャタイプにおいて、タイムポイントスクリーンキャプチャタイプを選択します。スクリーンキャプチャのタイムポイントは、ワークフロー管理で設定する必要があります。テンプレートはテンプレ

ト名と画像サイズのみを設定します。

Workflow Name
Only support Chinese characters, letters, digits, underscores, and dashes, and up to 128 chars.

Trigger Bucket
You have not created bucket. Please first go to [COS Console](#) [Create Bucket](#)

Trigger Directory
It starts and ends with a slash. If left empty, it will take effect on all paths in the bucket.

Output Bucket
You have not created bucket. Please first go to [COS Console](#) [Create Bucket](#)

Output Directory
It is ended with a slash. If left empty, the transcoding output directory will be the same as the trigger directory.

Enable Event Notifications

Configuration Items Transcoding task Adaptive bitrate streaming task Screenshot task Animated image generating task Audit task Content Recognition Task Content Analysis Task
You must select at least one configuration item for workflow

Screenshot Task Configuration

You can create a screenshot template in "Template Settings -> [Screenshot Template](#)", and create a watermark template in "Template Settings -> [Watermark Template](#)". After creation, you can click here to [Refresh](#).

Screencapturing Method	Screenshot Template	Time point/Sampling interval	Output Bucket	Output Path	Operation
<input checked="" type="checkbox"/> Time point screenshot	<input type="text" value="Please select"/>	-	<input type="text" value="Please select"/>	{inputName}_snapshotByTimeOffset_{definition}	Add Watermark Delete

[Add Template](#)

- スクリーンキャプチャテンプレート：タイムポイントスクリーンキャプチャ、サンプリングスクリーンキャプチャ、スプライトイメージスクリーンキャプチャの方式が含まれ、それぞれのスクリーンキャプチャ方式では、該当する方式ですでに設定したテンプレートのみを選択できます。タイムポイントスクリーンキャプチャはタイムポイントの選択を行う必要があります。既存のテンプレートが使用上のニーズに適さない場合は、[テンプレート設定 - スクリーンキャプチャテンプレート](#)の中で新しいテンプレートを再作成することができます。
- ウォーターマークテンプレート：各トランスコードテンプレートは、最大で4つのウォーターマークテンプレートの追加をサポートできます。既存のウォーターマークが使用上のニーズに適さない場合は、[テンプレート設定 - ウォーターマークテンプレート](#)の中で新しいテンプレートを再作成することができます。

ビデオコンテンツ分析テンプレートを作成するにはどうすればよいですか。

MPSは、[プリセットのビデオコンテンツ分析テンプレート](#)を提供しています。その他、[サーバーAPI](#)を呼び出してカスタマイズしたビデオコンテンツ分析テンプレートを作成し、管理することができます。

ビデオコンテンツ分析テンプレートを使用するにはどうすればよいですか。

- ビデオコンテンツ分析タスクを開始します。[API](#)を介して手動で開始とアップロードを介して自動的にトリガーという2つの方法をサポートしています。

2. ビデオコンテンツ分析タスクが開始された後、照会タスクを同期して実行する方法と、結果通知を非同期で待機する方法という2つの方法によって、ビデオコンテンツ分析タスクの実行結果を取得することができます。

前回のスクロールのscrollToken照会を使用して、新しく完了したタスクを見つけることができますか。

MPSでは、前回のスクロールのscrollTokenを使用してタスクリストを照会します。タスクリストは作成時間でソートされているため、新しく完了したタスクが見つからない場合があります。

説明：

スクロールトークンscrollTokenは、バッチでプルするときに使用されます。1回のリクエストですべてのデータをプルできない場合、インターフェースはScrollTokenを返します。次のリクエストはこのTokenを運び、次のレコードから取得が始まります。

タスクリストを取得するにはどうすればよいですか。

具体的な取得方法については、[タスクリストの取得](#)インターフェースをご参照ください。

取得したタスクリストをソートするにはどうすればよいですか。

MPSで取得したタスクリストは、**作成時間**でソートされています。詳細については、[タスクリストの取得](#)をご参照ください。

動的なウォーターマークを追加するにはどうすればよいですか。

動的画像はAPNG形式に設定してから、ワークフローの編集でウォーターマークとして追加する必要があります。

ウォーターマークテンプレートを変更するにはどうすればよいですか。

具体的な変更方法については、[ウォーターマークテンプレートの変更](#)インターフェースをご参照ください。

COSのbucketをMPSに関連付けるにはどうすればよいですか。

ワークフローを設定するには、bucketを選択する必要があります。指定したBucketとディレクトリにアップロードされたビデオは、自動的にMPSをトリガーします。詳細については、[ワークフロー管理](#)をご参照ください。

コンテンツ処理サービスを使用しているときに、あるフレームの画像を処理したらOCRの内容を取得しました。このフレームの画像を取得するにはどうすればよいですか。

MPSの「MPSインターフェースの開始」を使用して、タイムポイントスクリーンキャプチャを指定します。

1. OCR認識のタイムポイントを記録します。
2. 取得したタイムポイントをMPSインターフェースに渡します。ProcessMediaのスクリーンキャプチャ操作を [MediaProcessTaskInput>SnapshotByTimeOffsetTaskInput](#) に渡します。

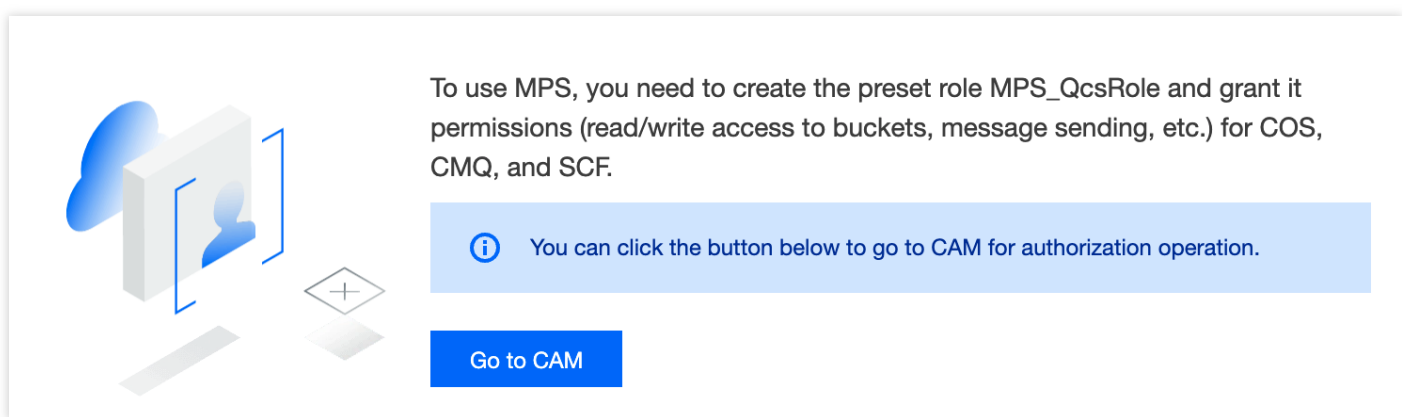
COS関連の操作権限を承認するにはどうすればよいですか。

MPSは、COSバケットにアップロードしたファイルに対して、ダウンロード、トランスコード、アップロードなどの読み書き操作を行う必要があるため、サービスのロールを作成し、MPSにCOSの関連する操作権限を与える必要があります。

操作手順：

1. **MPSコンソール**に進み、左側ナビゲーションバーの**権限承認管理**をクリックして、**権限承認管理**ページに進みます。

権限を承認していない場合は、**Cloud Access Managementに進む**をクリックして、コンソール共通の権限管理ページに移動し、権限承認操作を行う必要があります。MPSへの権限承認に同意すると、サービスプリセットのロールが作成され、MPSに関連の権限が承認されます。




注意：

権限承認が完了していない場合、MPSコンソールで他の操作を行うことはできません。

2. 権限を承認すると、「権限承認管理」画面に戻り、権限を承認したことが表示されます。**権限承認の取消**をクリックすると、**CAM**に移動し、**サービスロール**が削除され、MPSのCOSに対する操作権限を解除することができます。

きます。



You have created the preset role `MPS_QcsRole`. MPS will use the permissions of this role to access services including COS, CMQ, and SCF.

i To cancel the authorization, you can click the button below to go to CAM for the operation.

[Cancel Authorization](#)

コールバックのアップロード関連

最終更新日：2021-11-25 16:23:34

コールバックを受信するには、どのような方法がありますか。

MPSは、メッセージキュー、SCFおよびHTTPプッシュに基づくコールバック通知方法をサポートしています。

コールバックを受信していない場合はどうすればよいですか。

ファイルのアップロードに成功した後、所定の時間内にファイルのトランスコード結果のコールバックメッセージを受信しない場合、考えられる原因は次のとおりです。

- ワークフロー情報が正しく設定されていません。ワークフローが正しく設定されていることを確認してください。
- APIメソッドを介して開始されたトランスコードタスクであり、正常に返される場合は、[タスク照会API](#)からこのタスク処理の進捗状況を照会することができます。
- タスクキューがバックログされているため、処理時間が長くなったり、その他のサービスの異常が発生したりします。[チケットを提出](#)して、キューの状態を照会することができます。

コールバック設定を行うにはどうすればよいですか。

• メッセージキュー：

MPSは、Tencent CloudのメッセージキューサービスCMQを使用して、トランスコード結果のコールバックメッセージを送信します。トランスコードコールバック通知を受信するためのメッセージキューを作成するには、あらかじめCMQサービスをアクティブ化する必要があります。同時に、このメッセージキューにデータを書き込めるように、このメッセージキューの書き込み権限をMPSに付与する必要があります。次に、[MPSコン](#)

ソールでワークフローを作成するときに、対応するメッセージキューパラメータを設定すれば完了です。

Enable Event Notifications ⓘ	<input checked="" type="checkbox"/>
Callback Method	<input checked="" type="radio"/> CMQ callback <input type="radio"/> SCF callback
CMQ Model	<input checked="" type="radio"/> Queue Model
CMQ Zone	<input type="text" value="Please select"/>
Queue Name	<input type="text"/>

- **SCF :**

MPSは、SCFでテンプレートを設定し、ユーザーに提供します。あらかじめSCFサービスをアクティブ化してSCFを作成し、トリガーを設定する必要があります。詳細については、[ビデオタスクコールバック通知](#)のベストプラクティスをご参照ください。

- **HTTPプッシュ :**

MPSは、指定されたURLへのHTTPプッシュ、コールバックをサポートします。インターフェースを呼び出すときは、[タスクイベント通知設定-TaskNotifyConfig](#)のNotifyTypeパラメータをURLとして指定し、NotifyUrlパラメータにHTTPコールバックアドレスを入力する必要があります。

コールバックの使用には料金がかかりますか。

- Cloud Message Queueの使用方法や料金情報については、[CMQ料金説明](#)をご参照ください。
- SCFの使用方法や料金情報については、[SCF料金説明](#)をご参照ください。
- HTTPプッシュ方法は現段階では無料です。

ビデオファイルをアップロードするにはどうすればよいですか。

MPSは、次のビデオアップロード方法をサポートしています。

- **コンソールのアップロード :** [COSコンソール](#)にログインし、ローカルビデオをCloud Object StorageのCOS Bucketに[アップロード](#)します。ビデオの量が少ないシナリオに適しています。
- **クライアントのアップロード :** COS SDKを介してローカルビデオをCOS Bucketにアップロードします。小さなファイルのシンプルアップロードと大きなファイルのマルチパートアップロードをサポートしています。ま

た、アップロード中には、レジューム、一時停止、再開、取消などの操作をサポートします。UGCやPGCなどのシナリオに適しています。アップロード方法は次のとおりです。

- [シンプルアップロード](#)
- [マルチパートアップロード](#)

アップロードされたビデオの自動トランスコードを設定するにはどうすればよいですか。

タスクフローを作成し、対応するトランスコードテンプレートを選択して、このワークフローを有効にしてください。コンソールでのパラメータ設定の説明については、[ワークフローの設定](#)をご参照ください。

ps形式でファイルをアップロードすることはできますか。

できません。アップロード可能なファイル形式については、下表をご参照ください。

ファイル形式	ビデオコーデックタイプ	オーディオコーデックタイプ
MP4	H.264,H.265	AAC
FLV	H.264,H.265	AAC
MOV	H.264,H.265,MPEG4	AAC
WMV	WMV1,WMV2	WMA1,WMA2
MKV	H264,VP8,MPEG4	AAC
AVI	H264,WMV1,WMV2,MPEG4	AAC,WMA1,WMA2
RMVB	RVシリーズ	RAAC、RACP
TS	H.264,MP1V,MP4V	MP1,MP2,MP3,MP4A
MPG	MPEG1,MPEG2	MP2
3GP	H263,MPEG4	AMR,AAC

ビデオトランスコードが、指定されたビットレートに基づいて出力されていません。

MPSは、デフォルトでは視覚的な体験に影響を与えることなく、不要なフレームの品質を低下させ、所定の出力ビットレートに従わずに、コードレートを下げる効果を発揮します。

指定されたビットレートに従って出力する必要がある場合は、対応するトランスコードテンプレートidを提供して、設定を調整することができます。

COSに保存されているビデオをプレビューする場合、プレビュー要件を圧縮できますか。

現在、COSは自動ビデオ圧縮プレビュー機能をサポートしていません。さらに、Cloud Infiniteにはファイルの再生成と同様のビデオトランスコード機能があります。これは、元のコードストリームのエンコード形式、解像度、ビットレートなどのパラメータを変更することができます。

トランスコードのダウンロード関連

最終更新日：：2021-11-25 16:23:34

トランスコードではどんなファイル形式とオーディオビデオコーデックのタイプがサポートされていますか。

パラメータ	タイプ	詳細説明
入力形式	コンテナ形式	3GP,AVI,FLV,MP4,M3U8,MPG,ASF,WMV,MKV,MOV,TS,WebM,MXF
	ビデオコーデック形式	AV1,AVS2,H.264/AVC,H.263, H.263+,H.265,MPEG-1,MPEG-2,MPEG-4,MJPEG,VP8,VP9,RealVideo,Windows Media Video,Quicktime
	オーディオコーデック形式	AAC,ADPCM,AMR,DSD,MP1,MP2,MP3,PCM,RealAudio,Windows Media Audio,VORBIS,AC-3
出力形式	コンテナ形式	ビデオ：FLV、MP4、HLS（m3u8+ts）、MXF
		オーディオ：MP3、MP4、OGG、FLAC、m4a
		画像：GIF、WEBP
	ビデオコーデック形式	H.264/AVC, H.265/HEVC,AV1
	オーディオコーデック形式	MP3,AAC,FLAC,MP2,VORBIS
コンテナ	ビデオストリームの削除	「ビデオストリームの削除」を有効にすると、トランスコードしたビデオにはビデオストリームが含まれません（オーディオストリームのみ残ります）
	オーディオコーデック形式	「オーディオストリームの削除」を有効にすると、トランスコードしたビデオにはオーディオストリームが含まれません（ビデオストリームのみ残ります）

トランスコードが開始されていない場合はどうすればよいですか。

考えられる原因と対処方法は次のとおりです。

- アップロードの失敗**：Tencent Cloud COS SDKまたはコンソールを介したファイルのアップロードに失敗しました。一般的なHTTPエラーコードには、「4XX」、「5XX」などがあります。このときにはCOSイベント通知はトリガーされず、Media Processing Serviceもトランスコードタスクを開始しません。**ファイルのアップロードが成功したことを確認してください。**

- アップロードは成功したが、トランスコードがトリガーされない：考えられる状況：ワークフローが設定されていない、ワークフローの設定が正しくない、などです。ワークフローが正しく設定されていることを確認してください。

トランスコードの開始が失敗した場合、どうすればよいですか。

考えられる原因と対処方法は次のとおりです。

- リクエストパラメータが正しくない：APIがエラーを返した場合は、APIパラメータの要件を確認して、API呼び出しが正常に返されることを確認してください。
- 権限が承認されていない：APIが権限関連の問題を返す場合は、COS、CMQ関連のリソースがMPSに対して権限を承認しているかを確認してください。

トランスコードが失敗した場合、どうすればよいですか。

トランスコードの失敗とは、トランスコードサービスによって提供されるさまざまなタイプのサブタスク（トランスコード、スクリーンキャプチャ、ウォーターマーク印刷、インテリジェント認識、インテリジェント分析の発行）に失敗が発生した場合のことをいいます。

次のような返されたエラーコードとエラー情報によって、エラータイプを判断できます。

- ソースファイルのメタ情報が正しくないか、形式がサポートされていません。
- スクリーンキャプチャの失敗（ビデオストリームがない）、不明なエラーなど。

ソースファイルに関するエラーの場合は、ファイルのメタ情報とエンコードパラメータが正しいかどうかを確認してください。他のタイプのエラーの場合は、[チケットを提出](#)してください。

ビデオを一括ダウンロードするにはどうすればよいですか。

現時点では、MPSはビデオの一括ダウンロードをサポートしていません。

ファイルをps形式でダウンロードできますか。

できません。ダウンロード可能なファイル形式については、下表をご参照ください。

ファイル形式	ビデオコーデックタイプ	オーディオコーデックタイプ
MP4	H.264,H.265	AAC
FLV	H.264,H.265	AAC
MOV	H.264,H.265,MPEG4	AAC
WMV	WMV1,WMV2	WMA1,WMA2
MKV	H264,VP8,MPEG4	AAC

ファイル形式	ビデオコーデックタイプ	オーディオコーデックタイプ
AVI	H264,WMV1,WMV2,MPEG4	AAC,WMA1,WMA2
RMVB	RVシリーズ	RAAC、RACP
TS	H.264,MP1V,MP4V	MP1,MP2,MP3,MP4A
MPG	MPEG1,MPEG2	MP2
3GP	H263,MPEG4	AMR,AAC

ビデオトランスコードが、指定されたビットレートに基づいて出力されていません。

MPSは、デフォルトでは視覚的な体験に影響を与えることなく、不要なフレームの品質を低下させ、所定の出力ビットレートに従わずに、コードレートを下げる効果を発揮します。

指定されたビットレートに従って出力する必要がある場合は、[チケットを提出](#)して、対応するトランスコードテンプレートIDを提供していただければ、調整と設定ができます。

ビデオトランスコードは超解像度や画質の向上が可能ですか。

解像度の低いビデオを解像度の高いビデオにトランスコードすることはお勧めしません。これは、ソースビデオを引き延ばすことと同様ですので、ほとんどの場合、解像度の低いビデオのビデオビットレート自体が低くなります。引き延ばした後にビットレートを上げても、あまり効果はありません。トランスコード操作はすべてソースビデオをベースとしていますので、ソースビデオの品質を確保することをお勧めします。

古いトランスコードテンプレートの解像度を設定するにはどうすればよいですか。

古いトランスコードテンプレートの高解像度が720pの場合、幅のアスペクト比が拡大・縮小されます。下図のように、設定するときは幅と高さに応じた設定を選択し、高さを720px、幅を0と入力します。

Video Parameters

Encoding standard

Bitrate Kbps

Bitrate should be 0 or between 128 and 35000, with 0 indicating that it is same as source file.

Resolution ⓘ px * px

Video's long and short sides should be 0 or between 128 and 4096, with 0 indicating that it is same as source file.

Frame rate fps

Video's frame rate should be between 0 and 60, with 0 indicating that it is same as source file.

トリガーディレクトリとトランスコード出力ディレクトリが同じ場合、ループをトリガーしますか。

MPSのトリガーディレクトリとトランスコード出力ディレクトリが同じファイルパスの場合、ループはトリガーされません。詳細については、[トランスコードタスクのトリガー](#)をご参照ください。

トランスコード統計データはどのように照会すればよいですか。

[MPSコンソール](#)にログインし、[使用量統計](#)をクリックすると、そのページにトランスコード統計に関する詳細データが表示されます。

- トランスコード統計は、今日、昨日、直近の7日間、直近の30日間、およびカスタマイズできる30日以内の任意の期間の統計次元に分けられます。
トランスコード統計のタイプ次元には、通常トランスコードと超高速HD（TESHD）があります。
- 通常トランスコード時間：そのトランスコードタイプにおけるその時間帯の合計トランスコード期間を表示します。
- 通常トランスコードタスク数：そのトランスコードタイプにおけるその時間帯のトランスコードタスクの合計数を表示します。
- 各トランスコードタイプの状況：そのトランスコードタイプにおけるその時間帯の各トランスコード解像度のすべてのトレンドを表示します。
各トランスコードの詳細：そのトランスコードタイプにおけるその時間帯のトランスコードの詳細を表示します。これには、トランスコードの解像度、トランスコード時間およびトランスコードタスクが含まれます。

- 各トランスコード割合：そのトランスコードタイプにおける各解像度のトランスコードの割合を表示します。

